

放課後等デイサービス 公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	チャイルドサポートいしがき			
○保護者評価実施期間	R7年 10月 20日 ～ R7年 10月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数)	9名
○従業者評価実施期間	R7年 10月 20日 ～ R7年 10月 20日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 12月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・子ども達が安心、安全、リラックスして事業所を利用することができる。	・本人体調面、活動内容、家庭での事についての毎日のミーティングを行っている。 ・行動観察を行い、普段の様子や変わった様子等、小さな変化への気づきを職員間で共有するようにしている。	・活動内容は意識的に決められているが、活動の質があげられるよう、常に話し合いや勉強会を行っていく。 ・職員の配置や、子どもの対応については毎朝、情報共有をしていく。
2	・家族に寄り添うことができる。	・送迎時や連絡帳等で児童の様子を伝え、保護者から悩みや相談があった時は個別に時間を取り話し合いをしている。 ・急な予定変更や入浴サービス、送迎等、時間を調整しみんなで協力し対応できるように行っている。	・本人体調面、活動内容、家庭での事についての毎日のミーティングを行って、職員同士の連携を図る。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域交流や事地域の子供達との関わり、事業所の行事参加の呼びかけ等。	・地域行事への参加、イベント参加等、行っているが、交流までは至っていない。 ・事業所の認知不足、放課後等デイサービス・児童発達支援に対する認識不足。	・積極的に地域のごみ拾いや、敬老の日プレゼント配り、イベントを企画し招待したりして、交流する機会を設ける。
2	・ペアレントトレーニング等に向けた研修への呼びかけや保護者会の開催について。	・事業所として研修の呼びかけやが保護者に広く周知できていない。 ・開催日程について、午前中に研修会を設けてしまい、時間の調整が難しかった。	・年間計画を立て、事業所内で研修会の企画をする、もしくは外部講師と連携して、保護者への呼びかけも強化する。 ・土曜日ではなく、日曜日の開催や昼食会等、参加しやすい日程や内容を盛り込んで多くの保護者が参加できるようにする。 ・録画機能を使っていつでも見返せるようにする。
3	・災害マニュアル、感染症マニュアル等、事業所で行っている訓練等、保護者に共有する機会が少ない。	・事業所内だけで終わってしまい、保護者に周知することをあまり意識できていない。	・災害訓練など行った時は、連絡帳や送迎の際に保護者に伝え課題や良かった事、家庭での様子や避難について等、共有する。 ・契約時や保護者面談時にマニュアルについてしっかり伝える。

放課後等デイサービス 公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
チャイルドサポートいしがき		令和 7 年 12 月 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1		・利用日によるが、定員7名の時にスペース狭くなる。活動内容を分けて活動に取り組むように支援する。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		・清潔で心地良く過ごせるように業務終了後、清掃を行ったり、毎週1回大掃除を行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1	・毎朝振り返りを行い、児童の活動や体調面等、全職員で話し合いを行っている。	・職員参画が出来るように、役割分担を行い業務改善に努める。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			該当なし	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6			
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	1		・職員全員にプログラムの理解を図れるようにミーティングを行い、確認する。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	2		・利用児に合わせて、固定化することもある なるべく固定するように活動を工夫して く。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放 課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	2		・利用日によっては、集団活動にならないこ ともあり、個々で工夫して活動をしている。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1		・医療的ケアのある児童に対して、看護師が 中心になってしまうため、保育士、児童指導 員も積極的に支援出来るように努める。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2		・支援終了には、記録の記入を行い、翌日に 職員の振り返りを行っている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につ なげているか。	6		・毎朝の朝礼後に支援の検証、改善等につい ての話し合う場を設けている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し の必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組 み合わせて支援を行っているか。	4	2		・研修や勉強会を行い、職員のレベルアップ に努める。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決 定をする力を育てるための支援を行っているか。	6			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1		・出席している職員が記録を必ず作成し、全 職員に報告、共有を行い支援する。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1		・関係機関からの情報や依頼等、協力してい く。また、事業所からも発信を行いいれんけい 体制の構築を図る。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時 刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡） を適切に行っているか。	6		・下校時間の変更やトラブル等、必ず送迎の 際確認を行っている。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支 援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所 等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等して いるか。	6			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスー パーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	2	・年3回、外部講師を招いて専門的な研修会 や勉強会を行っている。	発達支援センターが無く、アドバイスを求め る事が難しい。外部講師等から頂き支援に活 かすように努める。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動す る機会があるか。	4	2		・児童館をさらに活用し、地域の子ども達と の関りを深められるように留意する。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や 課題について共通理解を持っているか。	6			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログ ラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機 会や情報提供等を行っているか。	5	1		・案内文は配布はしているが、参加者が少な いことがある。送迎時に困りごとやどんな研 修会がしてみたいか等聞き取りを行い、情報 提供を行うように努める。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を 行っているか。	6			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意 思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こど もや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	4	2		・年明けに計画し開催予定。来年度、回数を増やし保護者同士、兄弟での交流会を開催することを検討予定。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		・SNSや連絡調を通して、日々の活動の様子や行事の様子を発信を行っている。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	3		・地域の行事に参加しているが招待や招くことができていないので、今後検討し開かれた事業所に出来るように努める。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1		・訓練内容を保護者にも分かりやすく説明したり、連絡帳やSNSで周知し、活動を伝えるように努める。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		・年2回の訓練、机上訓練、実働訓練	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・朝礼で振り返りを行い、再発防止に向けた方向性を確認する時間を設けている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・年1回、虐待についての研修を行い、虐待に関して適切な対応を行っている。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	2		・利用児の自傷、他害については、保護者に説明を行い、計画書にも記載するよう留意します。また、職員間で確認し支援していきます。

放課後等デイサービス 公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 チャイルドサポートいしがき

公表日 R7年 12月 1日

利用児童数

10名

回収数 10名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9	1				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10	1				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9	1			・ 具体的というところでは、不十分かもしれませぬ。	・ 保護者面談の際に具体的な支援内容のご説明いたします。また、保護者様の意見も聞きながら具体的な支援が出来るように努めます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9	1				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	1				
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	1		1	・ 児童館が利用できるようになって良かった。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9	1				
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	1				
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	10					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9		1			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	1				
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9	1				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1				
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10					
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	1				
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	9	1				
	29	事業所の支援に満足していますか。	10					